



美郷町学友館から

開館時間 ● 午前9時～午後7時(資料館入場は午後6時30分まで)
休館日 ● 毎週月曜日(月曜日が祝日の時は火曜日)

問い合わせ 学友館 美郷町六郷字安楽寺122番地 ☎84-4040

子ども放送局2月の番組(予定)の一部です。
みんなで見に来てね!(放送時間11:00~)

2月11日 夢スタジオ「僕らはみんなで生きている~

カイチウ博士 藤田紘一郎さん~

ばい菌や寄生虫はこわい?きたない?寄生虫博士の藤田さんは、ちょっとちがう意見を持っているよ。

除菌(じょきん)や抗菌(こうきん)効果のある商品があふれている日本。だけど、必要以上に菌を排除(はいじょ)してしまうと、体の免疫力(めんえきりょく)が弱くなってしまいうこともあるんだって。どんなことなのか考えてみよう。

2月18日 THE MAKING 「カップめんができるまで」

みんな大好きなカップめん。

お湯を注ぐだけでどうしてあんなにおいしいものができるんだろう?つくりかたを見てみよう!

2月25日 チャレンジ教室

「あなたはステキ!手品でコミュニケーション」

今回手品を教えてくれるのは、去年まで小学校校長先生だった東山善迪(ひがしやまよしみち)さん。子どもたちに楽しんでもらうために手品をはじめ、大阪の名物校長先生になったんだって!

手品の楽しみは、人をおどろかせることだけじゃない!トランプを使って、みんなにステキなメッセージを伝えよう。

図書館からお知らせ

初めての方も利用ください

※子どもの安全が取りざたされています。学友館は午後7時までで開館していますので待ち合わせ等にもご利用ください。
※図書館を利用されたことのない方へ、図書館はさまざまなサービスを無料でしています。知りたいこと、疑問なことを調べる手助けをいたします。もちろん本を借りるのも簡単な手続きで利用カードを発行いたします。ぜひご利用ください。

登録図書リストを作成しています

購入や寄贈を受けた本をその都度、登録しています。たくさんの方からご利用いただくために、登録した本のリストを作成し新刊コーナーに備え付けています。自由に持ち帰れるようになっています。ぜひご利用ください。

皆様のご理解とご協力を

※広報等でお知らせしておりますが、毎月第1土曜日に図書館内(児童コーナー)で「読み聞かせ会」が行われています。この時間帯は本を読む声がいたしますのでご理解ください。
※今年度から始まった「えほんからはじめよう」等を通じて図書館は住民みんなのものであることをお知らせしています。もっと多くの乳幼児に利用してもらいたいと考えています。館内で学習される方には泣き声などでご迷惑をおかけする場面もあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いします。

おたより

文の京(ふみのみやこ)で暮らす

伊藤 翠(大坂出身・文京区小石川在住)

澄んだ夜空に飛行機の航路が描く五輪のマーク。代々木の森に聖火が灯りました。忘れもしません。昭和三十九年十月十日。東京オリンピックが開催された日です。

東海道新幹線が開通し、国中がオリンピックムードに酔いしれ、戦後めざましい復興を成し遂げた日本に、世界中の目が注がれました。

この思い出深い年に、私は都会での生活に憧れて高校卒業と同時に上京し、文京区の「茗荷谷」駅に近い所に下宿して、そこから丸の内会社まで通勤していました。下宿先は学習塾を開いており、家の中には何時も子どもたちの明るい声でも賑やかでした。

あれから四十年の歳月が過ぎ、緑があつて、この「茗荷谷」に昨秋、再び引越して参りました。二十歳で結婚してから、これが八度目の引越しになります。小さなマンションですが、唯一の贅沢はバルコニーから四方が見渡せて、まるでパノラマのようです。小石川植物園。春の桜が楽しみな播磨坂。眼下に見える竹早公園。昔のままのエイザイ本社の白いビル。公園に隣接したテニスコートからは、連日のようにボールを打つ心地よい音が響いて来ます。晴れた日には、秩父連山、筑波山も望めます。そして、近くに昭和の思い出が詰まったような、今は住む人も居ない木造の一軒家を見つけました。

玄関脇の形の良い紅葉。紅い実を一杯



に付け、重そうに垂れている南天の木。今にも玄関の硝子戸が開いて、奥からエプロンを掛け、買い物籠を手下げた奥さんがお子さんの手を引いて現れて来そうな光景。そして、ランドセルをカタコトいわせながら、元気良く「ただいま」と帰ってきそうな子どもの居る情景。焼き芋屋さんが通り、お豆腐屋さんのラッパの音が聞こえて来て、次第に周辺が暗くなる頃に門柱にポツンと明かりが灯ると、やがて家の主人が勤め先から帰り、家の中からは楽しそうな家族の笑い声が聞こえ、皆が待っていた夕御飯のお膳の周りでは湯気が立ち上ります。

この無人の家の前を通る度に、こんな場面が浮かんで来て、自分の胸の奥に眠っている郷愁を呼び起こしてくれました。この時代に生きた人々は、確かに貧しかったには違いありませんが、心が豊かで、夢と希望を持って生きていたような気がします。

時は流れて平成の世となり、何故か暗いニユースばかりを目撃することが多くなりました。私たちは大事なものを昭和の時代に置き忘れてきてしまったのではないかと、反省せずにはいられません。

例年よりも寒さの厳しいこの冬ですが、周囲の木々の芽は日一日と膨らみ始め、春を迎える準備に余念がありません。今年こそ、良い年でありませうと神仏に祈らずにはいられない気持ちで、移り住んだ土地で日々暮らしております。

補記・東京都文京区は、別称「文の京(ふみのみやこ)」と書いています。

短歌

新年の飯詰駅の待合いで暖炉かこみつ笑顔の語り

金沢西根 小野寺龍治

老母や夫亡くして六十年娘等に配りし野菜作りを

六郷 籠谷 ミチ

新春を寿ぐごとく瑞雲間よりもれ来る閃光に希み托して

六郷 岩田 貞

極月に友待つ湯宿へ急ぐ朝何故に思はふ奇襲のハワイ

烟屋 本間 精一

絡み合うテロと偽装にしがみつき不安募りてニユースを凝視

金沢 坂本浅次郎

涙して原爆語る婦人あり孫らと共に黙しききある

浪花 田沢 正義

豪雪で老いも若きもダンブ押し春は何時来る美郷の町に

六郷 鈴木 久子

無表情の母に朝なくポツネンと昼夜逆転今日も雪降りか

六郷 藤本 昇

俳句

冬山の筈返へらぬ雪深し

金沢 伊藤 敏子

口すぼめもらい新酒のにごり酒

烟屋 高橋 周平

地吹雪に忽と失す如里の家

千屋 戸澤 陽子

盛り込んだ夢ふくらませ屠蘇を汲む

六郷 鈴木 ちよ

家族らを送り出しての雪おろし

金沢 後藤 寿子

音もなく町一色に埋める雪

六郷 高橋 ゆき

目がさめてブルの音聞き又雪か

六郷 塩寺 栄子

四世代こたつ大好き家族かな

金沢 加藤 栄子

大雪に一老人気づかう孫の声

本堂城回 杉山 信一

川柳

ほめ言葉いっぱいいつめて七五三

六郷 熊谷 順子

大雪だ何処へ行ったの温暖化

六郷 奈良 松雪

雪かきに夢の中でも雪かきだ

安城寺 鈴木 和子

愚痴ながら生きる雪国汗をかく

烟屋 田口 貞子

くじを買う数にこだわる悪い癖

浪花 嶋津 青山

春の来ぬ冬はないよと雪を搔く

千屋 深沢 三水



◀「福寿草」
六郷 坂本 和子

募集

あなたの作品やお便りを募集します

あなたの作品やお便りなどを「広報美郷」の紙面で発表してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入のうえ、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)
※作品は1人1点とします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】2月13日(月)

【その他】・応募者が多数の場合は、掲載できない場合があります。

・作品の内容が広報掲載上好ましくないと町で判断した場合は掲載しません。

「美郷の赤ちゃん」を募集します

● あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い出の1つとしませんか。

● なお、平成18年3月号では、平成18年1月に生まれた赤ちゃんの写真を募集します。

● 【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

● ①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

● ※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、ご住所、電話番号を記入すること。

● ※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

● ②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内) ※様式は自由

● 【締め切り】2月13日(月)

【応募先】次のいずれかの場所にご応募ください。

● 役場(六郷庁舎)町長公室 ● 役場各庁舎の総合サービス課 ● 美郷町のメール (info@town.misato.akita.jp)